

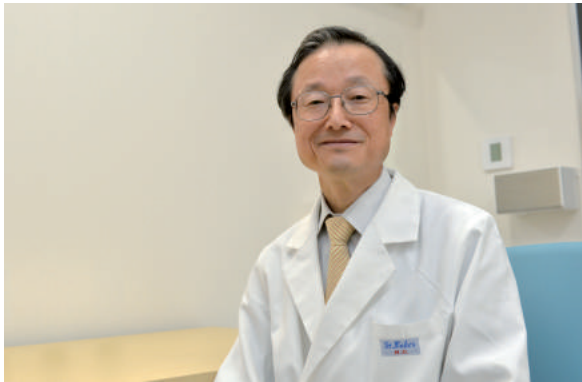
理念

キリスト教の愛と慈しみの心をもって病める人の尊厳を守り、地域を基盤にした最善のケアを提供する。

【運営方針】

1. 患者との意思疎通をはかり、価値観に配慮した医療を提供する。
2. 各職種の専門性を結集し、医療の質と安全性の向上に努める。
3. 変化する地域の医療ニーズを把握し、柔軟に対応する。
4. 地域包括ケアの概念に則り、円滑な医療連携をはかる。
5. 健全な病院経営を旨とする。

院長ご挨拶



院長 蝶名林 直彦

元 聖路加国際病院 呼吸器センター長

このたび、一般外来診療と「地域包括ケア病床」を用いた入院診療を提供する聖カタリナ病院を開設することとなりました。地域の皆さまに活用していただきたく、ご挨拶申し上げます。

中央区、とくに2020年東京オリンピック選手村が開設される予定の晴海地区では人口が急増しつつあり、医療施設の不足が心配されています。また、全国的に少子高齢化が急速に進んでいて、介護施設でのケアや在宅医療を必要とする高齢者がますます増えています。そのために、急性期の病院で病状が落ち着いた(回復期あるいは慢性期の)患者さんが介護施設や自宅に移る前に、短中期的に入院できる医療施設—地域包括ケア病床—が必要とされています。

そのような状況に対応するべく、7つの外来診療室、41の地域包括ケア病床、リハビリテーション室などを有する聖カタリナ病院を開設いたします。聖路加国際病院との緊密な連携のもと、医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・理学療法士・作業療法士・言語療法士・放射線技師・メディカルソーシャルワーカー等からなる医療チームにより、最善のケアを提供する所存であります。

当院へのアクセス



〒104-0053
東京都中央区晴海3丁目7-10
TEL 03-5547-4912
FAX 03-6204-9415
<http://hospital-catherine.com/>

電車でお越しの方

都営大江戸線「勝どき」駅 A3b番出口より徒歩約10分

バスでお越しの方

東京駅から、八重洲南口・丸の内南口より晴海埠頭行(乗車約30分)「晴海3丁目」停留所下車徒歩約2分

外来診療時間のご案内

標榜科(※):内科・整形外科・皮膚科・乳幼児健診

※内科以外の診療日についてはお電話でお問い合わせください。

受付時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
8:30~17:00	●	●	●	●	●	-	-

聖カタリナ病院 ご案内



聖路加国際病院連携施設
St. 聖カタリナ病院
Catherine's
Hospital





聖カタリナ病院は聖路加国際病院と業務提携を結んでいる医療施設です

聖路加国際病院の全面的なバックアップのもと
安心安全な医療を提供します。

聖カタリナ病院は、内科、整形外科、皮膚科、小児科(乳幼児健診)等の一般外来診療科と、回復期患者の入院施設である地域包括ケア病床を有します。当院は聖路加国際病院の連携施設であり、医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・理学療法士・作業療法士・言語療法士・放射線技師・メディカルソーシャルワーカー等の医療職の雇用や円滑な医療連携体制の構築に向けての支援を受けています。

高度急性期医療を担う聖路加国際病院との連携、聖路加国際病院の精神を受け継いだチーム医療により、地域住民の皆さまが住み慣れた地域で様々な「医療・介護・福祉サービス」の提供を受けることができるように支援します。また高齢者を含めたすべての世代が健康で安心な生活を送ることができるようにお手伝いします。

入院施設概要

地域包括ケア病床41床(個室21床、4人部屋20床)
パジャマやタオルなどの生活用品もご用意しております。
費用につきましては別途お問い合わせください。

面会時間

平日・土日祝

10:00~20:00

病室紹介



個室



4人部屋



あなたの「帰る」を
支援します。

安心して在宅復帰や施設入所できるように、一人ひとりにあわせてリハビリテーションを提供します。



地域包括ケア病棟のご紹介

急性期治療が一段落した患者さんが、在宅復帰を目的に必要な医療及びリハビリテーションを継続する病棟です。退院後に利用する介護保険を中心としたサービスの調整等もおこないます。当院では国が定めた基準に従い入院期間は60日間を上限としていますが、在宅復帰の準備が整いし上記期間より早くご退院いただけます。

当院の地域包括ケア病棟の特徴

入院生活のすべてをリハビリに

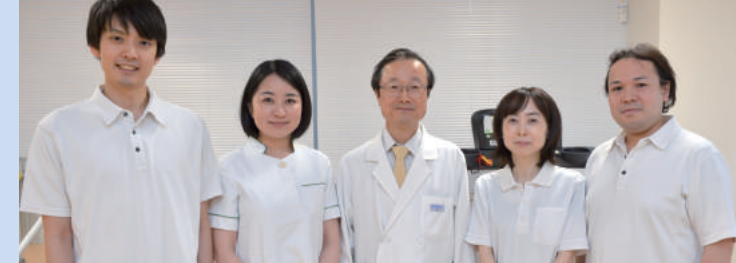
常勤の理学療法士・作業療法士・言語療法士が勤務しています。

立ち上がる、歩くといった日常生活の基本となる動作の練習から、実際の日常生活に必要とされる作業の訓練、その他にも食べること、飲むことが上手にいかない方に対する嚥下訓練といったように、各療法士がそれぞれの専門性を発揮したりリハビリテーションを提供します。また、リハビリ室での限られた時間や空間だけでなく、入院生活の全てがリハビリテーションとなるように看護師とともに様々な取り組みを実施しています。

さらに、生活に必要な福祉用具の選択、訪問リハビリテーションや施設入所を調整する機能を有しており、これらをソーシャルワーカー等と連携してリハビリテーションの観点から提案します。

急性期病院の勤務経験のある専門職を配置

当院の職員は、医師や看護師をはじめとして、多くの専門職が急性期病院の勤務経験を有しています。急性期病院で培った高い技術と豊富な経験を基に、患者さん一人ひとりにあわせて在宅復帰を支援します。また、急性期病院での治療が必要と判断した場合には、連携施設である聖路加国際病院と共同で診療にあたります。



患者さんに自信を持っていただく為に、できることを1つでも増やしたい

住み慣れた在宅での生活を目標として、心に寄り添うケアを提供します。

入院のお問い合わせについて

患者さん・ご家族からの直接の入院依頼はお受けしていません。必ず、医療機関・各施設を通じてのお問い合わせをお願いします。その後、ご依頼元の主治医からの診療情報提供書・看護サマリなどを確認させていただいた上で、ご家族と面談をさせていただきます。なお、最終的な入院のお受入の可否はご依頼元的主治医にご連絡させていただきます。

入院依頼

医療機関・各種施設よりお問い合わせ



病状確認

現在の主治医の診療情報提供書・看護サマリなど



家族面談

当院にてご家族と面談させていただきます。
※最寄り駅、都営大江戸線「勝どき」駅 徒歩約10分



入院決定

医療機関・各施設にお返事

病状によってはお受入できないケースもございます。
予めご了承くださいませようお願い申し上げます。

入院相談の窓口

聖カタリナ病院 入院相談担当

受付時間:平日8:30~17:00

TEL 03-5547-4912(代表) FAX 03-6204-9425